

# 第145期 中間報告書

平成21年4月1日から  
平成21年9月30日まで

**オーミケンシ**株式会社

## 株主の皆様へ

株主の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当社は平成21年9月30日をもって第145期上半期（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）を終了いたしましたので、その概況についてご報告申し上げます。

## 営業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部には景気悪化に底打ちの兆しが見えてきたものの、雇用情勢や個人消費については依然として厳しい状況が続いており、先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと、当社グループは平成20年度を初年度とする中期経営3ヶ年計画『Advance Plan 2010』に基づき、収益力の向上と財務体質の強化に努めているものの、世界同時不況の中、当社グループを巡る経営環境の急激な悪化に対応するため、収益悪化事業の見直しと固定費の圧縮などを内容とした事業再編を推し進め、人材派遣事業から撤退するとともに、ニット生地を生産していました飯田工場は一部の編機を加古川工場に移設したうえ操業を休止いたしました。また大垣EP事業所は操業を休止し、プリント基板の製造からは撤退いたしました。さらに婦人服部門であるミカレディ株式会社についても抜本的な事業転換を図ることといたしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期比37億8百万円減収の89億5千8百万円、営業利益は前年同期比6億9千7百万円減益の1億6千5百万円、経常損失は4千万円（前年同期は7億9千3百万円の経常利益）となりました。なお、事業構造改善費用や固定資産廃棄損等の特別損失21億1千万円を計上する一方で、法人税等調整額（益）の計上があり四半期純損失につきましては11億6千2百万円（前年同期は26億6百万円の四半期純損失）となりました。

セグメント別の業績につきましては以下のとおりです。

### 〔繊維事業〕

繊維事業につきましては、テキスタイル部門は業績が低迷し、レーヨン部門は平成19年後半から続いていたタイトな需給バランスが緩和され減収となりました。ブラジルの連結子会社においては、営業利益は確保しているものの減益となりました。また、婦人服部門は、前連結会計年度に経営合理化策を実施し販売網の再編等を行った結果、売上高が減少し、利益面では改善が見られたものの営業損失となりました。これらの結果、繊維事業全体では前年同期比減収となりましたが、損益は改善されました。

#### 〔不動産事業〕

不動産事業につきましては、引き続き賃貸事業は順調に推移いたしました。当第2四半期においては販売用土地の売却等がなかったため、前年同期比減収減益となりました。

#### 〔電子事業〕

電子事業につきましては、大垣E P事業所の操業休止を決定したため、プリント基板の受注量が大幅に減少し、前年同期比減収となりましたが、コスト削減に努めた結果、赤字幅は縮小いたしました。

#### 〔その他事業〕

その他事業につきましては、人材派遣事業から撤退したこと等により、前年同期比減収となりました。

今後につきましては、市場動向、為替、消費低迷など当社グループを取り巻く経営環境は依然不確定な状況が続くことが予想されます。

このような状況のもと、当社グループは、スフ綿の販売拡大やキッチン・キトサン繊維「クラボオン」、光触媒レーヨン「サンダイヤ」、スクワラン練り込みレーヨン「パボリス」、温度調節機能を持つレーヨン「97.6°F」、防炎レーヨン「ホープFR」、難燃レーヨン「ネクストFR」、キシリトール練り込みレーヨン「リフレール」、白金（プラチナ）ナノコロイド練り込みレーヨン「プラチナレーヨン」、ゲルマニウム練り込み繊維等の高機能素材の販売拡大とともに、テキスタイル部門の積極的展開に取り組んでまいります。

また、本年6月に市場投入した赤外線を熱エネルギーに変換するエコロジー発熱素材「ソーラタッチ」は、今後原料から最終製品までの展開をにらんだ大型商品に育てるべく販売拡大を進めてまいります。

こうした品質と機能で評価を受けている機能レーヨンにつきましては、市況に左右されにくいこともあり、今後も積極的に開発を進めるとともに、販売を強化し収益の改善を図る等、レーヨン事業を収益拡大の柱として積極的に展開することで業績確保に努めてまいります。

また、今期より販売を開始いたしました当社高機能レーヨンを使用したウイルス対策不織布マスクの「SRマスク」につきましては、初年度販売目標の1千2百万枚に向けスタートを切りました。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年12月

取締役社長 **龍寶惟男**

## 四半期連結貸借対照表

(平成21年9月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	<u>38,002,962</u>	(負債の部)	<u>29,560,386</u>
I 流動資産	7,282,071	I 流動負債	15,254,833
現金及び預金	957,530	支払手形及び買掛金	3,080,091
受取手形及び売掛金	3,019,786	短期借入金	10,098,547
たな卸資産	2,976,085	リース債務	17,000
繰延税金資産	13,988	未払法人税等	39,048
その他	323,347	返品調整引当金	45,000
貸倒引当金	△8,666	賞与引当金	120,585
		事業構造改善引当金	809,246
		その他	1,045,314
II 固定資産	30,720,891	II 固定負債	14,305,553
有形固定資産	(28,294,488)	長期借入金	3,056,550
建物及び構築物	1,414,744	リース債務	88,929
機械装置及び運搬具	875,313	繰延税金負債	9,017,239
土地	25,830,462	退職給付引当金	895,320
その他	173,967	役員退職慰労引当金	78,435
無形固定資産	(106,551)	環境対策引当金	63,000
投資その他の資産	(2,319,851)	その他	1,106,078
投資有価証券	226,582	(純資産の部)	<u>8,442,575</u>
長期貸付金	41,943	I 株主資本	9,811,759
繰延税金資産	1,085,351	資本金	(5,305,000)
その他	1,145,695	資本剰余金	(2,424,000)
貸倒引当金	△174,392	利益剰余金	(2,086,053)
投資損失引当金	△5,329	自己株式	(△3,293)
		II 評価・換算差額等	△1,621,963
		その他有価証券	
		評価差額金	(3,770)
		為替換算調整勘定	(△1,625,734)
		III 少数株主持分	252,779
資産合計	38,002,962	負債純資産合計	38,002,962

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

## 四半期連結損益計算書

(平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額	
	内 訳	合 計
売 上 高		8,958,557
売 上 原 価		6,992,269
売 上 総 利 益		1,966,288
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		1,800,895
営 業 利 益		165,393
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 受 取 配 当 金	3,495	
雑 収 入	43,662	47,158
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	183,960	
雑 損 失	69,467	253,427
経 常 損 失		40,876
特 別 利 益		
固 定 資 産 売 却 益	1,630	
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	591	2,222
特 別 損 失		
固 定 資 産 廃 棄 売 却 損	194,179	
減 損 損 失	24,217	
事 業 構 造 改 善 費 用	1,838,638	
そ の 他	53,368	2,110,402
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 損 失		2,149,056
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	15,142	
法 人 税 等 調 整 額	△1,001,948	△986,805
少 数 株 主 利 益		516
四 半 期 純 損 失		1,162,767

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

# 会 社 の 概 況

(平成21年9月30日現在)

設 立 大正6年8月13日  
資 本 金 53億5百万円

## 主要な事業内容

綿糸、レーヨン綿、レーヨン糸、合繊糸、各種混紡糸の製造・  
加工及び販売、各種ニット及び織物の製造・加工及び販売、  
各種タオル、寝装製品等の製造・加工及び販売、不織布の製造・  
加工及び販売、電子機器の製造・加工及び販売、  
不動産の売買、その他

## 株 式 の 状 況

① 発行可能株式総数	普通株式	222,000,000株
	A種優先株式	11,000,000株
	B種優先株式	7,000,000株
② 発行済株式の総数	普通株式	66,024,594株
	A種優先株式	2,000,000株
	B種優先株式	7,000,000株
③ 単元株式数 (普通株式・A種優先株式・B種優先株式)		1,000株
④ 株 主 数	普通株式	6,820名
	A種優先株式	1名
	B種優先株式	1名

⑤ 大 株 主

イ. 普通株式

株 主 名	当社への出資状況	
	持株数 (千株)	出資比率 (%)
夏 川 鐵 之 助	6,475	9.81
東 洋 商 事 株 式 会 社	5,673	8.59
株 式 会 社 三 菱 東 京 U F J 銀 行	2,947	4.46
竹 甚 板 硝 子 株 式 会 社	2,100	3.18
丸 山 三 千 夫	2,020	3.06
太 陽 生 命 保 険 株 式 会 社	2,000	3.03
日 本 証 券 金 融 株 式 会 社	1,813	2.74
第 一 紡 績 株 式 会 社	1,015	1.53
鈴 木 紀 子	655	0.99
龍 寶 惟 男	640	0.96

(注) 出資比率は自己株式 (35,652株) を控除して計算しております。

ロ. A種優先株式

株 主 名	当社への出資状況	
	持株数 (千株)	出資比率 (%)
東 洋 商 事 株 式 会 社	2,000	100

(注) 出資比率は、発行済のA種優先株式の総数から計算しております。

ハ. B種優先株式

株 主 名	当社への出資状況	
	持株数 (千株)	出資比率 (%)
株 式 会 社 三 菱 東 京 U F J 銀 行	7,000	100

(注) 出資比率は、発行済のB種優先株式の総数から計算しております。

## 主要な事業所

本 社 大阪府大阪市中央区瓦町2-5-14(本町オーミビル)  
東京事務所 東京都中央区銀座3-7-3 (銀座オーミビル)  
加古川工場 兵庫県加古川市尾上町池田850

## 主要な子会社

会 社 名	資 本 金	当社の出資比率	主 要 な 事 業 内 容
オーミ・リアルエステート株式会社	100百万円	100%	不動産賃貸業
ミカレディ株式会社	50	100(100)	婦人衣料品製造販売業
オーミケンシレーヨン株式会社	100	100(100)	レーヨン綿・糸の製造及び加工
近江興産株式会社	48	100(100)	不動産賃貸業
近江開発株式会社	48	100(100)	不動産賃貸業
オーミケンシソリューション株式会社	10	100(100)	F Aシステムの構築・ソフトウェア開発
近絹(上海)商貿有限公司(中国)	50	100(100)	繊維原料・繊維製品の卸売販売
オーミ・ド・ブラジルテキスタイル株式会社(ブラジル)	26,347千レアル	70.8(70.8)	綿糸の製造・販売

- (注) 1. 出資比率欄の( )内は、当社の子会社が所有する出資比率を内数で示しております。  
2. オーミケンシキャリアサービス株式会社は、平成21年5月29日に全株式を株式会社ジヤパンクリエイイトに譲渡いたしました。

従業員数

157名

当社ホームページ

<http://www.omikenshi.co.jp/>



# 役員

(平成21年9月30日現在)

代表取締役社長	龍	寶	惟	男
代表取締役	乙	村		誠
専任代表取締役	奥	村	忠	司
常務取締役	石	原	美	秀
取締役	越	川	松	雄
取締役	駒	井		讓
取締役	浅	見	孝	志
取締役	伊	藤	眞	治
取締役	竹	内	功	夫
常勤監査役	西	川	陽	一
常勤監査役	大	西	善	晶
監査役	崎	山	信	弘
監査役	豊	田	智	郎
監査役	浅	田	美	津子

- (注) 1. 取締役 竹内功夫氏は、社外取締役であります。  
2. 監査役 崎山信弘、豊田智郎、浅田美津子の3氏は、社外監査役であります。



レーヨンは、木材パルプを原料としてビスコース法を用いて作られた再生セルロース繊維です。生分解性を有し、燃焼による環境汚染には無縁な地球に優しい「エコロジー・クリーン・ファイバー」と呼ぶにふさわしい繊維です。オーミケンシ株式会社では、このレーヨンに天然由来の機能素材を付加し、素材自体の安全性と環境への負荷をかけない事を開発の基本とし、日常生活において清潔・快適・健康・安全をキーワードとした繊維や、地球環境を保全することを目的とした繊維の開発を行っています。

## 株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	4月1日から3ヶ月以内
基準日	(1) 定時株主総会・期末配当金 3月31日 (2) 中間配当金 9月30日 (3) その他必要のある場合はあらかじめ公告して定める日
公告方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、大阪市において発行する朝日新聞に掲載いたします。 公告掲載アドレス ( <a href="http://www.omikenshi.co.jp/ekoukoku/index.html">http://www.omikenshi.co.jp/ekoukoku/index.html</a> )

株主名簿管理人  
特別口座の口座管理機関  
同 連 絡 先

三菱UFJ信託銀行株式会社  
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
電話 0120-094-777 (通話料無料)

○株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話及びインターネットでも24時間承っております。

電話 (通話料無料) 0120-244-479 (本店証券代行部)  
0120-684-479 (大阪証券代行部)  
インターネットホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。  
なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてもお取次いたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。